

## 全国男子駅伝に千葉県代表で出場

飯田貴之さん  
千葉県勢初の3位入賞に貢献

1月21日(日)に広島県で行われた天皇杯全国都道府県対抗男子駅伝競走大会に、千葉県代表として八千代松陰高校3年の飯田貴之さん(大木戸)が出場しました。1区7kmを任された飯田さんは、先頭集団でレースを引っ張り、チームの流れを作りました。先頭と22秒差でタスキをつなぐと、その勢いのまま千葉県チームは過去最高順位の3位でゴールし、初の銅メダルを獲得しました。

## 高校エース区間で攻めの走り

3度目の千葉県代表になり、中学校以来3年ぶりに千葉のユニフォームを着て広島(全国男子駅伝)を走りました。

大会当日は、全国の高校生エースが集う1区を任せられました。1区は流れを作る大事な区間で、走りたい区間でした。順調に練習もできていたので、自信があり緊張せずに臨めました。地元のみなさんからの応援や沿道からの熱い声援に勇気をいただき、序盤から先頭で集団を引っ張り、自分らしい攻めの走りをすることができました。自分なりに最低限の役割を果たすことができ、チームみんなで団結して最後までタスキをつないだ結果、千葉県チームとして過去最高の3位入賞を果たし、レース後にチーム全員で喜びを分かち合いました。表彰式で銅メダルと天皇杯のカップを手にした瞬間はとても感激しました。

レース後、いろんな方から激励や祝福の連絡をいただきました。なかなか会えない友だちからも連絡



があり、地元のみなさんに走る姿を見せられ、良い結果を報告することができてよかったです。

高校は、地元千葉の代表として全国の舞台で活躍したいという自分の夢にこだわり、片道2時間の八千代松陰高校に3年間通いました。途中、けがや貧血で走れない辛い時期もありました。特に、高校最後の年である今季は個人と団体でともに全国大会出場を目標にしてきましたが、個人では県大会で優勝したものの、関東大会直前のけがでインターハイ出場が果たせませんでした。団体でも県駅伝は2位に終わり、改めて陸上王国千葉で勝つことの難しさを痛感しました。そして、気持ちを切り替え臨んだ広島で、高校最後に最高の結果を残すことができました。

春からは地元を離れ、東京の大学に進学して陸上を続けます。大学では高校で果たせていない自分の目標を達成し、さらに上を目指して行きたいと思います。そして、次は大学・社会人の代表として、千葉のユニフォームを着て再び広島を走れるように頑張りたいと思います。

## リズムに合わせて楽しむ

## トイピアノコンサート

1月20日(土)に町公民館で、笹川中央保育園主催のソプラノ&マリンバ&トイピアノコンサートが行われました。

トイピアノは、グランドピアノよりもとても小さいおもちゃのピアノで、ノスタルジックなかわいらしい音色を響かせます。心弾む演奏と歌声に、園児だけでなく保護者や地域の方々も一緒に歌ったり、手拍子をしたり、体を動かし、ときに笑い声も起こるなど、会場は一体となってコンサートを楽しみました。





▲左右大神



▲東大社



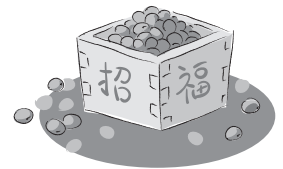
▲諏訪大神

## 地域に福を呼び込む

### 節分祭

2月3日(土)の節分では、町内の神社で無病息災を願う節分祭が行われました。

東大社では、福豆やお菓子、紅白餅などが投げられ、子どもから大人まで多くの人が集まり賑わいを見せました。左右大神では、豆まきの後に甘酒も振るまわれ、身も心も温め、夜に行われた諏訪大神では、出羽海部屋の力士も豆をまき、邪気を払い福を呼び込みました。



石出小学校

## 責任と思いやりを持った運転を

### 自転車教室

2月に各小学校で、6年生を対象に自転車教室が行われました。児童は、校庭内や近くの公道を走り、自転車の運転者としてのルールを学びました。

安全確認の仕方や危険を予測した走行の仕方を繰り返し練習し、自分の命を守ること、歩行者の命を守ること、事故にあったときにどうしたらよいかなどの具体的な話にも真剣に聞き入っていました。



## 税の大切さを学ぶ

### 租税教室

2月2日(金)、東城小学校で租税教室が行われました。町税務担当職員による6年生を対象にした授業で、税金の種類や必要性などを学びました。

授業では、1億円のレプリカを実際に持ち、その重さや大きさも体感しました。学校の校舎など公共施設を建設するには、これがたくさん必要であることを知ると、児童は驚いた様子を見せながらも、税金への理解を深めました。